

皆さんのお金で実施した主な新事業

- キラリと輝く町づくり
第4次総合計画策定……………777万円
- 効率的な保育をめざし町の中央に保育を集中
豊山保育園に新園舎……………4500万円
- 防災無線の機能アップ
防災行政無線操作卓更新……………2814万円
- 小中学校にデジタルテレビ、
電子黒板を設置……………1555万円
- アリーナトップライトを改修……………1239万円



いち早く災害予防を知らせる行政無線

議決されたその他の議案

議案	採決	結果
教育委員の任命	全員賛成	同意
名古屋都市計画名古屋空港周辺林先地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の制定	全員賛成	可決
豊山町国民健康保険条例の一部改正	全員賛成	可決
豊山町特別工業地区建築条例の一部改正	全員賛成	可決
豊山町消防団条例の一部改正	全員賛成	可決
豊山町消防団員等公務災害補償条例の一部改正	全員賛成	可決
平成22年度一般会計補正予算(第3号)	賛成 11 反対 2	可決
平成22年度国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	全員賛成	可決
平成22年度老人保健特別会計(第1号)	全員賛成	可決
平成22年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	賛成 11 反対 2	可決
平成22年度介護保険特別会計補正予算(第1号)	賛成 11 反対 2	可決
平成22年度介護サービス事業特別会計補正予算(第1号)	全員賛成	可決
平成22年度公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)	全員賛成	可決

一般会計決算討論

反対討論

ここ数年間の増税は重いものであった。配偶者や老年者の特別控除・定率減税・高齢者の非課税措置や累進性等々の廃止で、ついに住民税は一律10%となり、大幅な増税で町税収納率も低下してきている。

厳しい経済情勢の中で、この増税は町民の暮らしを圧迫している。国が決めたことを淡々と法に則って進めるだけでは、町民の暮らしは守れない。国への厳しい視点と町民の暮らしを守る暖かい姿勢を強く求めて、21年度決算に反対する。

賛成討論

世界的な大不況の中、町税収入は微増したが、全体の収入は減少という厳しい財政状況の1年であった。しかし、この限られた予算の中で、住民福祉を中心とした取り組みが最大限に実施されてきた。国の方針を受け入れつつも、町独自の発想で福祉やサービスの向上に信念を持って取り組んだ結果である。安易な反対討論は、健全な行政執行の障害となる。また審査意見書でも財政の健全性は評価されている。よって、21年度決算に賛成である。